

今週のお祈り  
聖霊降臨後第7主日(特定9)特祷

主よ、わたしたちは主に寄らなければ、  
何一つ良いことはできません。どうか、主  
に従い、み心にかなうように生き、常に  
正しいことを思い、また行うことができ  
ますように、主イエス・キリストによって  
お願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区  
聖パウロ教会 にちようがっこう  
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1  
でんわ：03-3710-6031

号外 206

発行日  
2024年  
7月7日

急に梅雨が明けたかのようなお天気と暑さになっていますね。まだ体が慣れていないので、無理をせず体調を整えましょう。水分をよく摂って早寝早起き、ぬるめのお風呂や涼しい環境での適度な運動も効果的です！



今週の聖書 マルコによる福音書 6:1-6

1 イエスはそこを去って、故郷にお帰りになった。弟子たちも従った。2 安息日になったので、イエスは会堂で教え始められた。多くの人はそれを聞いて、驚いて言った。「この人は、このようなことをどこから得たのだろうか。この人の授かった知恵と、その手で行われるこのような奇跡は一体何か。3 この人は、大工で

聖書からのメッセージ

司祭 橋本 克也

パウロは、「救い」について「私には言い表せなくても、神はご存知です」と言い、神の恵みにあつては、「自分の弱さを誇ろう」と語っています。今日の福音書では、郷里の人々はイエスの語ることに「このようなことをどこから得たのだろう。この人が授かった知恵と、その手で行われるこのような奇跡はいったい何か」と驚きながら、それでも「この人は大工ではないか……」と言ってつまずきました。信仰は、自分の知識や、常識に固執することからも解放される神の救いとの出会いなのでしょ。

はないか。マリアの息子で、ヤコブ、ヨセ、ユダ、シモンの兄弟ではないか。姉妹たちは、ここで私たちと一緒に住んでいるではないか。」こうして、人々はイエスにつまずいた。4 イエスは彼らに言われた。「預言者が敬われないのは、自分の故郷、親族、家族の間だけである。」5 そこで、ごく僅かの病人に手を置いて癒やされたほかは、何も奇跡を行うことがおできにならなかった。6 そして、人々の不信仰に驚かれた。それから、イエスは、近くの村を教えて回られた。